

笑顔 団結 思いやり～人間力を大切にした学年へ～

SHINRYOKU

～新緑
新力～

明石市立朝霧中学校

第1学年 学年通信

平成30年1月17日

第50号

阪神淡路大震災より23年…。『語りかける目』を学んで

阪神淡路大震災を経験した「ある警察官の手記」から、震災関連の火事で母親を失った少女の話を読みました。新緑たちも色々なことを考え、感じる1時間だったようですね。担任の先生方の体験談や、自分のお父さん、お母さんのお話など、身近な人の記憶の中の震災体験、に触れることもできました。

多くの方が亡くなり、人的にも物的にも本当に大きな被害があった阪神淡路大震災。震災を記憶している人が少しずつ減ってきたのは事実ですが、我々の住む兵庫の地で起こった大災害です。毎年振り返りをし、自分の命を守るために考え、備える必要があると思っています。今年も震災に思いをはせ、鎮魂するとともに、学んだ教訓を「今を生きるわたしたち」の未来に活かせたら、と思います。



自分も地震に知り合いや家族を殺されたら、と思うと怖いです。そして、この授業で、地震でどのような悲しいことがおこるのかと改めてわかり、毎日を大切に暮らしていくことが大事だと思いました。 1組

状況が浮かんでくるような授業でした。もしもこの少女が自分だったら、と思ったら胸が苦しくなりました。自分なら、どうしたらろうとかそんなことばかり考えました。 1組

1995年1月17日阪神・淡路大震災の発生(小林郁雄氏提供)

すごく哀しい物語だと思ったが、少女の生きたいという思いがとても伝わってきた。一人になっても生きたいと思うのはすごいことだと思った。最後まで目を見つけて話したのはきっとそのおそろしさ、そしてお母さんがいなくなった今、一人で生きていくことを決めたのだと僕は思いました。 2組

阪神淡路大震災は辛いことだったというのはよくわかっていました。震災で亡くなった人とかがいなくていいわけじゃなかったからです。だけど、それよりも救助が忙しいとかで助けられないのはとても辛いと思います。授業を終えて、地震は怖く恐ろしいものだと思います。 2組

とても切ない話だと思った。お母さんが下敷きになっているのを必死に救おうとしている姿に感動した。自分の命を優先するのは一番だけど、もし、自分が地震にあってこの少女みたいになったら「助けてほしい。」となるし、逆にこの少女みたいな子を見ると「助けてほしい。」と思った。地震などで悲しむ人がいなくなることを祈りたいです。 3組

今まで震災についてはそれほど興味はありませんでした。しかし、この話を読んで、震災に関心を抱きました。少女が「助けて」と叫んでも誰も助けてくれなかったのは、普通にきくと「ひどい。」と思うけど、その時みんな必死だったのだと思います。「震災って周りがみられなくなるくらいこわいんだ。」と改めて感じました。 3組

哀しい話だと思いました。この震災を生き抜いた人々は、2011年にあった東日本大震災で被害にあっている人を見て、どんな気持ちだったのだろうと思いました。ナベを抱えた少女の気持ちは、被害に遭っていない私にはわからないけど、母がいない生活を想像した時、この少女の気持ちがほんの少しわかった気がしました。これからは生きることと家族への感謝を忘れないようにしたいです。 4組

母や父から地震のことはよく聞きました。友だちが死んだ。先生が死んだ。家がつぶれた…。たった一つの災害で町全体が悲しみであふれる。しかし、そんなことを語り続けることで、体験していない人もよくわかると思いました。

何度も聞いた話でも、寂しい気持ちになりました。

4組



亡くなった人の一人一人がこんな話かもしれないなって思ったら、とても悲惨で悲しくなりました。もし、今の自分やったらと思ったら「そんなんやったら助けとったのに…。」と思うけど、実際に起きたら自分のことしか考えられてないと思う。そして、その後もずっとこのことを思い浮かべながら成長していかなければならなかったかもしれない。

5組

もうこんな災害は起こってほしくないというのが第一印象でした。けれど、逆にポジティブにとらえてみると、せめて(主人公の)私だけは生き残れた、つまり、自分にはまだ未来が残っていると考えると、自分が生き残って良かったと思えるかもしれない。もしも二人が同時に生き残れなかったとすると、自分や母親が亡くなって一番悲しい終わり方になってしまうので、(主人公が生き残って)まだよかったと思いました。そして、もうこんな災害は起きてほしくないと改めて思いました。 5組

保護者のみなさまへ

厳しい寒さが続きます。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。さて、現在1年生はスキー実習に向けての取り組みが本格化しております。それに伴い、既に出欠はとらせて頂いておりますが、19日(金)15時よりスキー実習とトライやるウィークの保護者説明会を行います。どうぞよろしくお願い致します。廊下など、寒くなりますので温かくしてお越してください。また、土足厳禁ですので、上履きと靴袋をご持参ください。

欠席される保護者様につきましては、後日、配布資料を生徒に持たせませす。ご安心下さい。目を通して頂き、質問等がありましたら、担任までお申し出ください。

あわせて25日(木)がオープンスクールになっております。時間割等、詳細は次号でお知らせします。12月の月中予定では26日の予定となっております。大変ご迷惑をおかけいたしました。訂正し、お詫び申し上げます。

